

喫茶店



ものがたり

— 97

ドアの向こうは、柔らかな豊かなアナログ音に包まれている。1千枚を超えるレコードが用意され、客同士が思い出話やオーディオ談義に花を咲かせる。お堅い雰囲気はなく、まるで旧友のお宅にお邪魔しているかのよう。「60〜80代が大半だけど、20代のカップルがふらっと来たりもしますよ」。マスターの宮崎啓さん(76)がほほ笑む。

日本オーディオ協会の有資格者でもある宮崎さん。ジャズやクラシックはもちろん、落語や浪曲、アイドルまで。最高級ブランド「テクニクス」の中でも特に高品質のプレーヤーや、自作の組み立てアンプなどを最

アナログ喫茶GG55 (神戸市須磨区)



開店は昨年4月と、歴史は意外に浅い。自ら役員を務める神戸市須磨区の人材コンサルティング会社「キヤップス」(清水智子社長)の事業の一環で挑んだ。「趣味が高じて、音響部品まで自社開発してしまっただんで」と笑う。

チエーン店が席巻し、音楽喫茶自体は希少種になりつつある。「この店はなくしたらあかん」。そんな常連客のエールに支えられる

レコードの音味わう場

適の状態に調整する。同じ曲の日本版と輸入盤を聴き比べ、録音の違いを楽しむ玄人も魅了されるとか。

日々。お気に入りの輸入盤を100枚以上寄贈したファンもいる。

人と出会える場所。スマートフォンを手放し、しばしアナログ音のシャワーを浴びた。(竹本拓也)



店名の由来は「『じじい(爺)がゴー』ですよ」と笑う宮崎啓さん(左)＝神戸市須磨区戎町1



神戸市須磨区戎町1の4の15。正午～午後6時。日、月曜休み。コーヒーとアールグレイは600円、チャイとココアは700円。ファン

メモ

の熱烈な要望で、コーヒー2杯(千円)、3杯(1400円)の割り引きも。☎078・742・6178